



天気のいい日は洗濯日和。研修センターの中庭に干されたシートと枕カバー。

5月に入り春らしい五月晴れの日々が続いています。週末にはクラスメイトと連れ立って公園等へ行き、日本での休日を満喫する実習生の皆さんが多く見られます。しかし、この時期は東南アジアからの実習生の皆さんを中心に、日本の強い日差しと乾燥した空気が原因で、顔の皮膚に痛みやかゆみを覚える実習生が増える季節でもあります。多くの実習生は薬局で薬を購入しますが、中には症状がひどく皮膚科で診察を受ける実習生もいます。気候や生活習慣が異なる外国での新生活に上手く適応することの難しさを改めて思い知らされます。

実習生の皆さんが、心身ともに健康で、日本語学習に励めるよう、今後ともスタッフ一同、万全の体制で皆さんの生活をサポートしていきたいと思ひます。

あじけんスコープ Vol.10 ～交通安全講習会講師の先生方～

今月は、本校を会場として、公的機関の支援を受けた活動の1つとして実施されている警察による講習の新しい講師として、4月から講義を担当して下さっている小山警察署・生活安全課の斉藤警部補、同じく交通総務課の加藤警部補をご紹介します。



実習生の皆さんの安心・安全のために、分かりやすい説明を心掛けて頑張っていきたいと思ひます。
加藤雄己



実習生の皆さんが、犯罪に巻き込まれず、楽しい生活を送っていただけるよう頑張っていきたいと思ひます。
斉藤佳和

今月の実習生

こうえんは、さくらやこいのぼりがありました。とてもきれいでした。みんなとさんぼしたり、しゃしんをとったりして、あそびました。とてもたのしかったです。



VUONG SY THANG (タンさん)



今月の実習生は上の素晴らしい写真の撮影者で、ベトナム人実習生のタンさんです。研修センターから徒歩30分ほどで行ける公園でのクラスメイトとのワンショット。タンさん自慢のスマートフォンで撮ったそうです。

あじけん流日本語授業

～プロジェクトワークを取り入れた活動・その2～

今回は、本校で実践しているプロジェクトワーク「日本全国の観光地・名産品を調べよう！」についてより具体的に紹介させていただきます。本活動で実習生の皆さんは2～4名のグループに分かれて、日本の6つの地方（北海道・東北地方 / 関東地方 / 中部地方 / 近畿地方 / 中国・四国地方 / 九州・沖縄地方）の観光地や名産品について調べていきます。この調査活動は主に図書資料を用いて行なわれますが、講師や本校スタッフへのインタビュー等も情報収集の手段の1つとなっています。また、活動時間はリサーチ内容の話し合いを含めて8時間が割り当てられています（下記カリキュラム2～3）。

その後は、プロジェクトワークを締めくくる報告活動となります。報告活動には、報告書作成・ビデオ収録など様々なスタイルがありますが、本カリキュラムでは、各グループによる発表会形式の報告活動となります（下記カリキュラム6）。発表には掲示用の資料が用いられるため、実習生の皆さんはグループ内で協力して発表用資料も作成することになります（下記カリキュラム4）。発表の様子はビデオ撮影され、フィードバックに活用されます（下記カリキュラム7）。



工夫を凝らしながら発表用資料を作成する実習生の皆さん。

《プロジェクトワークカリキュラム》

1	オリエンテーション（1時間）
2	リサーチ内容についての話し合い（2時間）
3	グループ別リサーチ活動（6時間）
4	発表資料の準備・作成（3時間）
5	発表リハーサル（3時間）
6	リサーチ発表会（2時間）
7	ビデオを用いたフィードバック（3時間）

